

# 報 告 書

豊川共生ネットみらい

<p>名 称</p>	<p>女性のためのエンパワーメント講座 ～ 自己尊重トレーニング ～</p>
<p>テ ー マ</p>	<p>自分を大切に思い、信じる力を育てるために</p>
<p>目 的</p>	<p>21世紀の日本の最重要課題である男女共同参画社会づくりには、男性と女性と同じスタートラインに立つことが肝要です。しかしながら、女性の場合、男性よりも強く慣習などにしばられていることが多く、同じスタートラインにつくことがまだまだ困難な状況にあります。女性が自らの「自分らしさ(アイデンティティ)」に気づき、男性と同じスタートラインにつくための力を養い自己を再構築することを目的に、女性のためのエンパワーメント講座を開催します。</p> <p>この講座をより深めるために、PART として、豊川共生ネットみらい主催のふりかえり講座を2回行います。</p>
<p>講 師 ファシリテーター</p>	<p>PART 第1回～第5回 講師 フェミニストカウンセラー 増井さとみ (ウイメンズカウンセリング名古屋YWCA)</p> <p>PART 第6回・第7回 ファシリテーター 星野美千代 (豊川共生ネットみらい)</p>
<p>内 容</p>	<p>女性たちがもともと持っている輝きを引き出すトレーニング PART 自己尊重トレーニングプログラム 講義だけでなく実習を通して、グループで話し合いながら、丁寧に自分のことを考える 安心な場で、互いに支え合いながら思いを語り合う経験の共有 第1回 10月2日(火)10:00～12:00 私を知ろう・私の気持ちを探そう 第2回 10月9日(火)10:00～12:00 私の中のとらわれ</p>

	<p>第3回 10月16日(火) 10:00~12:00 私と人との関係を考える</p> <p>第4回 10月23日(火) 10:00~12:00 ありのままの私</p> <p>第5回 10月31日(水) 10:00~12:00 私を好きになろう・これからの私</p> <p>PART ふりかえり 自己を信頼し尊重する気持ちに気づき、さらにその意識を深めるためのワーク。 《CR (Consciousness Raising) 意識覚醒》</p> <p>第6回 11月2日(金) 10:00~12:00 第1回私たちの語らいの場</p> <p>第7回 11月6日(火) 10:00~12:00 第2回私たちの語らいの場</p> <p>ただし、PART は、豊川共生ネットみらいが主催</p>
タイムスケジュール	<p>9:45~10:00 託児受付</p> <p>10:00~12:00 託児</p> <p>10:00~10:05 開会挨拶</p> <p>10:05~11:55 前回振り返り 講義 ワークショップ 質疑応答</p> <p>11:55~12:00 閉会挨拶</p> <p>12:00 託児終了 子ども迎え</p>
参加人数	<p>10/2 26名 10/9 24名 10/16 25名 10/23 21名 10/31 23名 11/2 7名 11/6 9名</p> <p>計 135名</p> <p>託児 10/2 6名 10/9 2名 10/16 3名 10/23 2名 10/31 3名 11/2 1名 11/6 1名</p> <p>計 18名</p>
開催場所	ウィズ豊川 視聴覚室 技能実習室 和室(託児)
スタッフ	<p>豊川共生ネットみらい女性のための委員会</p> <p>星野美千代 久村和子 杉浦弥生 堀優子 藤田美代子 井上淑子</p> <p>託児スタッフ NPO ねこのて</p>

<p>総括</p>	<p>1. 講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度と同じテーマで開催。今年度の参加者の中には昨年も参加した人がいたが、昨年とは違った自分自身の変化成長に気づくことができた。こういう気づきの積み重ねがエンパワーメントにつながっていくと考える。</li> <li>・講座が従来の講義形式でないため、戸惑った参加者がいたが、講座を重ねるごとに安心な場と感じ自分を開くことができるようになった。連続講座の効果であるとともに、講座終了後に参加者が自ら生かしていく体験となったと考える。</li> <li>・講師の明快で的確な話にもっと深く学びたい気持ちが湧き、勇気づけられた。</li> <li>・主催者である、豊川市生活活性課の職員2名が講座すべてに参加された。今後の男女共同参画社会施策に生かされることを期待する。</li> </ul> <p>2. ふりかえり講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数だったため、講座内ではできなかった話を十分にすることができた。</li> <li>・今後、女性のための談話室（毎月第1金曜日午前10時から12時）につなげていきたい。</li> </ul> <p>3. 託児</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年の託児人数は14名だったが、今年は6名だった。託児費用を100円から500円に上げたことが減った原因か、検証する必要がある。</li> <li>・託児従事にNPOねこのてに委託した。臨機応変に対応していただき、安心して任せることができた。</li> </ul> <p>4. 参加者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊川市広報掲載など、情宣がいきとどき、大勢の希望者が殺到した。この講座テーマが、現代女性が抱えている大きな課題であることを痛感した。</li> <li>・定員から漏れた方に対して、来年度も同様な講座を開催したいと考える。</li> <li>・参加者の感想は、後ページの「アンケート集計」に掲載。</li> </ul>
-----------	---